定時評議員会議事録例

社会福祉法人○○会　平成２９年度定時評議員会議事録

１　開催日時　　　平成２９年６月１５日　　午後○時～午後○時

２　開催場所　　　社会福祉法人○○会本部会議室

３　出席者

（１）評議員総数　　○名

　　　評議員出席者　○名

　　　　○○○○　　○○○○ ○○○○ ○○○○

　　　　○○○○　　○○○○ ○○○○

（２）理事出席者　　○名

　　　　理事長　○○○○　　業務執行理事　○○○○

　　　　理事　○○○○　　理事　○○○○

（３）監事出席者　　○名

　　　　監事　○○○○　　監事　○○○○

（４）事務局

事務局長　○○○○　　事務局員　○○○○

４　議長

　　　　評議員　○○○○

５　議事録作成者

　　　　○○○　○○○○

※理事長，業務執行理事，事務局長等が想定される。

６　議題

（１）報告事項  
　報告第１号　平成２８年度の事業報告について

（２）決議事項

　　　議案第１号　平成２８年度の計算書類等の承認について

　議案第２号　理事の選任について

　議案第３号　監事の選任について

　議案第４号　役員等（理事，監事，評議員）の報酬等の額について

議案第５号　役員等（理事，監事，評議員）の報酬等の支給の基準について

議案第６号　社会福祉充実計画の承認について　（※社会福祉充実計画がある場合）

７　議事の経過の要領及びその結果

　　　定刻，○○理事長（業務執行理事，事務局長）が開会を告げ，評議員○名が出席し，定款第○○条により，評議員会が成立したことを報告。○○理事長の挨拶の後，出席した評議員の互選により○○評議員を議長に選出。議長は，全評議員の了承を得て，○○評議員，○○評議員を議事録署名人に指名。

　　　議長は，開会を宣し，各評議員に本評議員会の決議事項に特別の利害関係を有する者は申し出ることを告げ，各評議員からは申出がなく，該当する評議員がいないことを確認した上で，議事に入った。

（１）報告事項

　　報告第１号　平成２８年度の事業報告について

　　　　議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）より，平成２８年度事業報告書に基づき，内容の説明・報告があった。

　　　　議長は，各評議員に対し，意見・質問等を募ったところ，○○評議員より，○○施設における利用者の状況について質問があり，事務局（○○事務局長）より，事業報告書を用いて，昨年度及び現在の施設利用者の状況についての詳細な説明があった。  
　次いで，○○評議員より，○○施設の収支状況についての質問があり，事務局（○○事務局長）より，○○拠点区分の計算書類等を用いて昨年度の収支状況の説明があった。  
　続いて，評議員全員により，本報告は了承された。

（２）決議事項

　　議案第１号　平成２８年度の計算書類等の承認について

議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）より，「平成２８年度決算関係書　　　　類」に基づき説明があった。

各評議員に対し，意見・質問等を募ったところ，意見等はなく，続いて，本議案　　　　についての賛否を諮ったところ，評議員全員の賛成をもって，本議案は承認された。

　　議案第２号　理事の選任について

　　　　議長より，理事全員が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となることから，　　　　理事全員を選任する必要があること，理事会より理事候補者が提案されたことの説　　　　明があった。続いて，議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）から，別紙に　　　　より理事の選任案の説明があった。

　　　※別紙の理事選任案（理事候補者一覧表等）には，次の理事要件の区分を示すことが望ましい。

・社会福祉事業の経営に関する識見を有する者

・当該法人の事業区域の福祉に関する実情に通じている者

　　　 　・当該法人の施設管理者（施設を設置している場合）

　　　 議長は，次のとおり理事候補者ごとに選任を諮った。

　理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

　理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

　理事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を理事　　　　に選任。

以上，理事６名の選任を終了した。

議案第３号　監事の選任について

　　　　議長より，監事全員が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となることから，　　　　監事全員を選任する必要があること，理事会より，現監事の同意を得たうえで，監　　　　事候補者が提案されたことの説明があった。続いて，議長の求めに応じて，事務局　　　　（○○事務局長）から，別紙により監事の選任案の説明があった。

※別紙の監事選任案（監事候補者一覧表等）には，次の監事要件の区分を示すことが望ましい。

・社会福祉事業について識見を有する者

・財務管理について識見を有する者

　　　　議長は，次のとおり監事候補者ごとに選任を諮った。

　監事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を監事　　　　に選任。

監事候補者○○○○について，評議員全員の承認を得たので，○○○○氏を監事　　　　に選任。

以上，監事２名の選任を終了した。

議案第４号　役員等（理事，監事，評議員）の報酬等の額について

　　　議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）から，役員等の報酬については，　　　　定款第○条及び第○条に基づき，評議員，理事，監事とも無報酬である旨説明があ　　　　った。議長は，意見・質問等を募ったところ，意見等はなく，続いて，賛否を諮っ　　　　たところ，評議員全員の賛成をもって，本議案は議決された。

議案第５号　役員等（理事，監事，評議員）の報酬等の支給の基準について

議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）から，別紙役員等報酬規程に基づ　　　　き，評議員，理事，監事とも無報酬であるが，理事会，評議員会に出席した場合，　　　　監事が監査を実施した場合等についての費用弁償を支給することについて説明があ　　　　った。

議長は，意見・質問等を募ったところ，意見等はなく，続いて，賛否を諮ったと

　　　ころ，評議員全員の賛成をもって，本議案は議決された。

　　議案第６号　社会福祉充実計画の承認について

議長の求めに応じて，事務局（○○事務局長）から，平成２９年度より，社会福　　　　祉法人は，毎会計年度，保有財産について，事業継続に必要な財産を控除したうえ　　　　で，再投下可能な財産を算定した結果，社会福祉充実残額が生じた場合は，社会福　　　　祉充実計画を策定し，所轄庁に提出することになったことを説明。

　　　　さらに，本法人については， －－－　（計画内容を説明，以下省略。）－－－，　　　　○月○日に監事○○公認会計士（税理士）の意見を得て，別紙のとおり「平成２９　　　　～３３年度社会福祉法人○○会社会福祉充実計画」を作成し，本定時評議員会での　　　　承認を受けた後に，６月３０日までに旭川市に本計画の承認申請を行い，承認を得　　　　た後，５年間に渡り，本計画に基づく事業を実施していくことを説明。

議長は，各評議員に対し，本計画に対する意見・質問等を募ったところ，意見等　　　　はなく，続いて，本議案についての賛否を諮ったところ，評議員全員の賛成をもっ　　　　て，本議案は承認された。

　　以上，議長は議事が全て終了した旨を告げ，午後○時に閉会した。

　　この議事録の正確を期するため，次のとおり署名（又は記名押印）する。

平成２９年６月１５日

社会福祉法人○○会

　　　　議長　評議員　○○○○　㊞

　　　　評議員　○○○○　㊞

　評議員　○○○○　㊞